

性感染症の発生状況(6月)

(県内16観測医の報告分)

保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	37	27					4			3	2	1
	女	29	17				4	7		1			
	計	66	44				4	11		1	3	2	1
性器ヘルペス ウイルス感染 症	男	18	15					1			1	1	
	女	8	1		2		1	2			2		
	計	26	16		2		1	3			3	1	
尖圭コンジ ローマ	男	11	10									1	
	女	1					1						
	計	12	10				1					1	
淋菌感染症	男	7	3					1			2		1
	女	1	1										
	計	8	4					1			2		1
計	男	73	55					6			6	4	2
	女	39	19		2		6	9		1	2		
	計	112	74		2		6	15		1	8	4	2

*は、定点がない地区

年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	37		2	10	9	3	3		4	1	3	2
	女	29		8	7	6	4	3		1			
	計	66		10	17	15	7	6		5	1	3	2
性器ヘルペス ウイルス感染 症	男	18			4	2	2	1	1		1	1	6
	女	8			3		1	1				1	2
	計	26			7	2	3	2	1		1	2	8
尖圭コンジ ローマ	男	11				4	1	2			2	1	1
	女	1				1							
	計	12				5	1	2			2	1	1
淋菌感染症	男	7			1	2	1			2			1
	女	1								1			
	計	8			1	2	1			3			1
計	男	73		2	15	17	7	6	1	6	4	5	10
	女	39		8	10	7	5	4		2		1	2
	計	112		10	25	24	12	10	1	8	4	6	12

性感染症の発生状況(6月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	66 (46)	報告数 66 件(前月比 1.4、前年比 1.4)で、前月比、前年比共に増加しています。男女別は、男性 37 件、女性 29 件で、男性に多く見られます。年齢別は、男性は 15～70 歳以上と幅広くみられます。女性は 15～49 歳に見られます。地域別は、熊本が 44 件、次いで八代 11 件、御船 4 件、有明 3 件、宇城 2 件、人吉、天草各 1 件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	26 (19)	報告数 26 件(前月比 1.4、前年比 0.9)で前月比は増加し、前年比は減少しています。男女別は、男性 18 件、女性 8 件で、男性に多く見られます。年齢別は、男は 20～70 歳以上と幅広く見られます。女性も 20 歳～70 歳以上と幅広くに見られます。地域別は、熊本 16 件、次いで八代、有明各 3 件、菊池 2 件、御船、宇城各 1 件でした。
尖圭コンジローマ	12 (4)	報告数12件(前月比3.0、前年比6.0)で、前月比、前年比ともに増加しています。男女別は、男性11件、女性1件で男性に多く見られます。年齢別は、男性は25歳～69歳に見られ、女性は25～29歳に見られます。地域別は熊本10件、次いで御船1件でした。
淋菌感染症	8 (9)	報告数8件(前月比0.9、前年比 0.5)で、前月比、前年比共に減少しています。男女別は、男性7件、女性1件でした。年齢別は、男性は20～69歳に見られ、女性は45～49歳にみられました、地域別は、熊本が4件、次いで有明2件、八代、天草各1件でした。

※()内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおりHIV(エイズウイルス)感染が起りやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ [熊本県のホームページ「エイズってなあに」](#)を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課